

令和元年度第 1 回兵庫県都市計画審議会の開催結果について

令和 2 年 1 月 30 日に開催した都市計画審議会の開催結果は、下記のとおりです。

記

- 1 日 時 令和 2 年 1 月 30 日 午後 2 時～ 午後 4 時
- 2 場 所 兵庫県農業共済会館 7 階大会議室（神戸市中央区）
- 3 議事要旨

○第 1 号議案：中播都市計画道路(3. 4. 22 号大日線)の変更

【議案の説明】

交通特性の変化に対応するため、国道線との交差点部に右折車線を追加する。

[概 要]

・位置、区域等

種別	名 称		位 置			区 域	構 造		
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車 線 の 数	幅 員
幹線	3. 4. 22	大日線	姫路市 仁豊野 字新坂	姫路市 飾磨区 中島字 宮前新 田上	姫路市 野里	約 13,230m	地表式	4 車線	18m
街路	車線の数の内訳		4 車線			約 11,030m	/		
			2 車線			約 2,200m			

【主な意見等】

なし

【採決の結果】

原案どおり可決

○第 2 号議案：阪神間都市計画道路(3. 4. 188 号尼崎伊丹線)の変更

【議案の説明】

阪神尼崎駅周辺における交通の円滑化及び安全性の向上を図るため、中央帯、付加車線等を設け、一部区間の線形、幅員及び区域の変更を行う。

[概 要]

・位置、区域等

種別	名 称		位 置			区 域	構 造		
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車 線 の 数	幅 員
幹線街	3. 4. 188	尼崎 伊丹線	尼崎市 西本町 1 丁目	尼崎市 猪名寺 3 丁目	尼崎市 尾浜町 3 丁目	約 5,700m	地表式	4 車線	20m

路	車線の数の内訳	4車線	約 4,530m	
		6車線	約 1,170m	

【主な意見等】

任意で行った環境影響調査の内容および地元の周知状況について質問があった。

【採決の結果】

原案どおり可決

○第3号議案：豊岡都市計画道路(1.4.3号北近畿豊岡自動車道北線)の変更

【議案の説明】

(仮称)豊岡北インターチェンジにおいて、山陰近畿自動車道のインターチェンジを導入する空間を確保するため、ランプ部の形状を変更する。

[概要]

・位置、区域等

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
自動車専用道路	1.4.3	北近畿豊岡自動車道北線	豊岡市新堂字棚田	豊岡市上佐野字溝谷	豊岡市戸牧字イチゴ谷	約7080m		4車線	m 21		
	構造形式の内訳		豊岡市新堂字アコウ	豊岡市栴江字天福	豊岡市新堂字アコウ	約530m	地下式		m 19		
			豊岡市栴江字天福	豊岡市栴江字ヲン谷	豊岡市栴江字ヤケヲバナ	約380m	嵩上式		m 21		
			豊岡市栴江字半坂	豊岡市宮井字山本	豊岡市宮井字布垣	約900m	嵩上式		m 21~22		
			豊岡市戸牧字末谷	豊岡市戸牧字畑ヶ中	豊岡市戸牧字神田岩	約390m	嵩上式		m 21		
			豊岡市戸牧字イチゴ谷	豊岡市佐野字閨谷	豊岡市佐野字宮谷	約610m	地下式		m 19		
						約4270m	地表式		m 19~22		

	<p>なお、豊岡市新堂字棚田地内に出入口各1箇所を設ける。</p> <p>豊岡市戸牧字イチゴ谷地内に出入口各2箇所を設ける。</p>	<p>出口起点方向 入口終点方向 国道178号に接続</p> <p>出口起終点方向 入口起終点方向 都市計画道路 豊岡インター線 に接続</p>
--	--	--

【主な意見等】

なし

【採決の結果】

原案どおり可決

○第4号議案：東播都市計画道路(1.4.1号東播磨南北道路ほか1路線)の変更

【議案の説明】

構造形式や法面区域の変更に伴い、都市計画の区域の変更を行う。また、交通の円滑化を図るため、一部区間の車線数を6車線に変更する。

[概要]

・位置、区域等

種別	名称		位置			区域	構造			
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	
自動車	1.4.1	東播磨南北道路	加古川市野口町坂元字一ツ松	小野市池尻町字下山ノ谷	三木市別所町正法寺字正法寺山	約 m 12,140		4車線	19 m	
専用道路	構造形式の内訳		4車線			約 m 7,630	嵩上式		19 m	
			2車線			約 m 4,510				
	加古川市野口町坂元字一ツ松	加古川市神野町福留字上山	加古川市野口町水足字平木	約 m 2,990	嵩上式					19 m
	加古川市神野町福留字茨谷	加古川市八幡町下村字前谷	加古川市八幡町上西条字猫池	約 m 2,430						
加古川市八幡町下村字片山	加古川市八幡町宗佐字内町	加古川市八幡町下村字田中	約 m 1,540							
加古川市八幡町宗佐字内町	加古川市八幡町宗佐字香山	加古川市八幡町下村字上畑	約 m 970							

		小野市 檜山町 字向山	小野市 池尻町 字山添江	小野市 檜山町 字北ノ垣内	約 m 1,090	嵩上式		m 14
					約 m 3,110	地表式		m 12~20

種別	名 称		位 置			区 域	構 造		
	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延長	構造 形式	車線 の数	幅員
自動車専用道路	その他		<p>なお、加古川市野口町坂元字一ツ松地内に出入口各1箇所を設ける。</p> <p>加古川市野口町坂元字一ツ松地内にジャンクションを設ける。</p> <p>加古川市神野町石守字滴池谷地内に出入口各1箇所を設ける。</p> <p>加古川市神野町神野字辻ノ西地内に出入口各2箇所を設ける。</p> <p>加古川市八幡町上西条字六反田地内に出入口各2箇所を設ける。</p> <p>加古川市八幡町宗佐字内町地内に出入口各1箇所を設ける。</p> <p>小野市檜山町字向山地内に出入口各1箇所を設ける。</p> <p>小野市池尻町字下山ノ谷地内に出口1箇所を設ける。</p> <p>小野市池尻町字東山地内に出入口各1箇所を設ける。</p> <p>小野市池尻町字請所地内に入口1箇所を設ける。</p>						

種別	名 称		位 置			区 域	構 造		
	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延長	構造 形式	車線 の数	幅員
幹線街路	3.2.11	明石 水上線	三木市 別所町 小林字 入道ヶ鼻	西脇市 上戸田 字元城野	小野市 加東市	約 m 25,700		4車線	m 30
		車線の数 の内訳	6車線			約 m 390			
			4車線			約 m 25,310			
		構造形式の 内訳	小野市 檜山町 字梅谷	小野市 檜山町 字梅谷		約 m 460	嵩上式		m 19
			小野市 檜山町 字水谷 拍子谷	小野市 池尻町 字向山		約 m 420	掘割式		m 19
			小野市 池尻町 字東山	小野市 市場町 字南山		約 m 460	掘割式		m 32

	小野市 市場町 字南山	小野市 市場町 字北山		約 m 410	嵩上式		m 23
	小野市 市場町 字北山	小野市 天神町 字向山		約 m 450	掘割式		m 19
	小野市 天神町 字向山	小野市 天神町 字天神西		約 m 610	嵩上式		m 19
	小野市 天神町 字天神西	小野市 黒川町 字流尾		約 m 400	掘割式		m 19
	西脇市 野村町 字市ゴ谷	西脇市 野村町 字市ゴ谷		約 m 500	地下式		m 18
	西脇市 下戸田 字東田	西脇市 上戸田 字元城野		約 m 510	嵩上式		m 20
				約 m 21,480	地表式		m 19~30

【主な意見等】

地質調査のタイミング、構造変更による費用の増加について質問があった。

【採決の結果】

原案どおり可決

○第5号議案：阪神間都市計画道路(3.3.100号三田幹線)の変更

【議案の説明】

都市計画駐車場三田駅前駐輪場の昇降スロープ設置部において、歩道を拡幅することとし、一部区域を変更する。

[概要]

・位置、区域等

種別	名称		位置			区域 延長	構造		
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		構造式	車の線数	幅員
幹線街路	3.3.100	三田幹線	三田市駅前町	三田市テクノパーク	三田市上深田	約 9,860m		4車線	28m
	構造形式の内訳		三田市狭間が丘1丁目	三田市富士が丘4丁目	三田市弥生が丘1丁目	約 2,440m	掘割式		36~ 49m
			三田市あかしあ台1丁目	三田市ゆりのき台3丁目	三田市あかしあ台4丁目	約 3,130m	掘割式		33~ 58m
						約 4,290m	地表式		24~ 36m

【主な意見等】

なし

【採決の結果】

原案どおり可決

○報告事項：阪神間都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（阪神地域都市計画区域マスタープラン）等の見直しについて

阪神間都市計画区域の整備、開発及び保全の方針、都市再開発方針等及び区域区分の見直しについて、見直し概要及び今後の予定を報告した。

.....
4 お問い合わせ先 兵庫県県土整備部まちづくり局都市計画課都市行政班
(078) — 362 — 3578

※ この審議会の会議資料は、兵庫県県民情報センターにおいて閲覧することができるほか、議事録(全文)についても、3月下旬には同センターにおいて閲覧できる予定です。